



世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型)

ヘッジなしコース

資源国通貨コース

オーストラリアドルコース

ブラジルリアルコース

愛称

セカハイ

追加型投信／内外／株式

設定・運用は

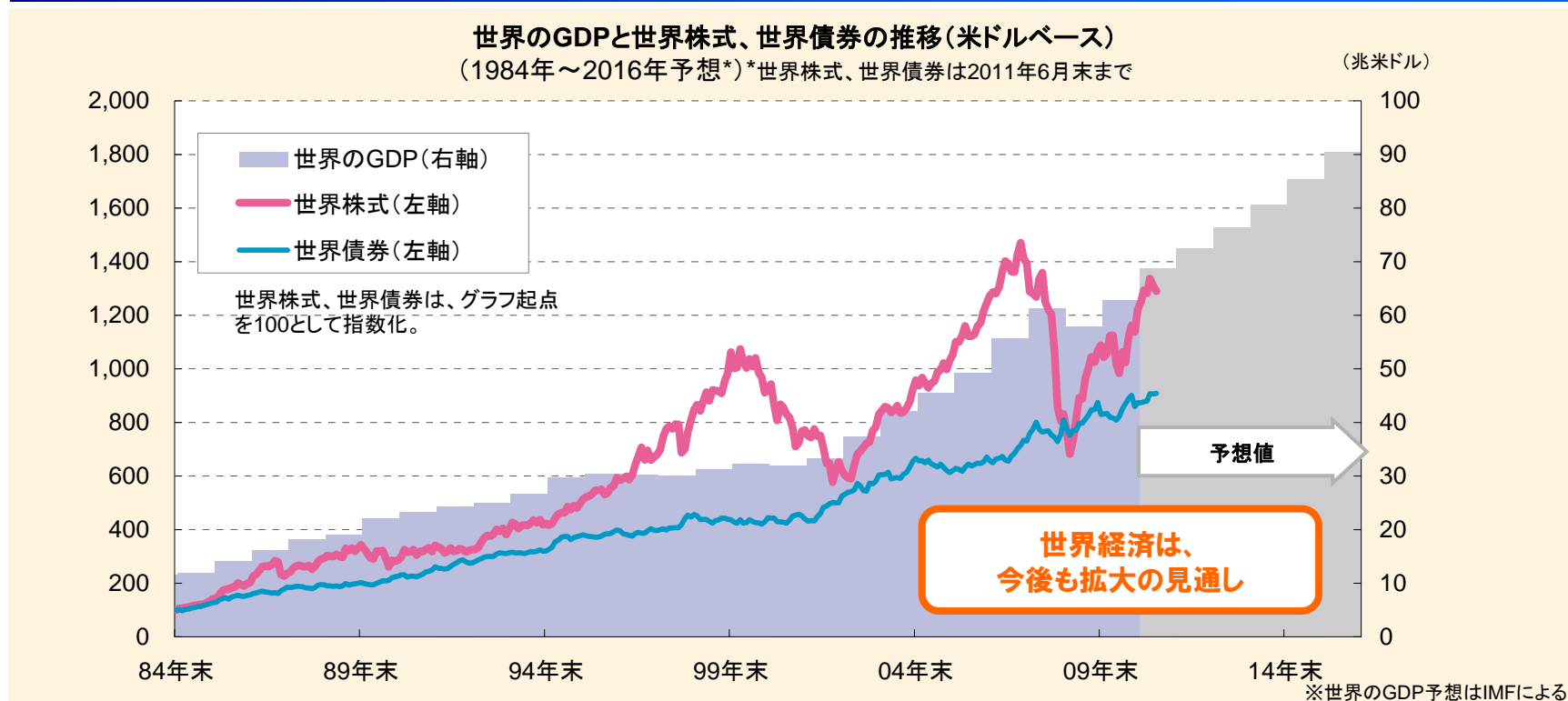
日興アセットマネジメント

日興アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会

改めて考える「株のチカラ」

これまで、株式、債券はともに、経済成長に伴って中長期的に上昇してきました。とくに株式は、価格変動が大きくなる傾向にあるものの、景気拡大が見込まれる時期に力強く上昇が期待できる資産であり、中長期的に資産を殖やすエンジンとして、備えておきたい資産と言えます。

景気の拡大とともに強さを発揮する株式



※世界株式:MSCIワールド指数、世界債券:シティグループ世界国債インデックス

(IMFほか、信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

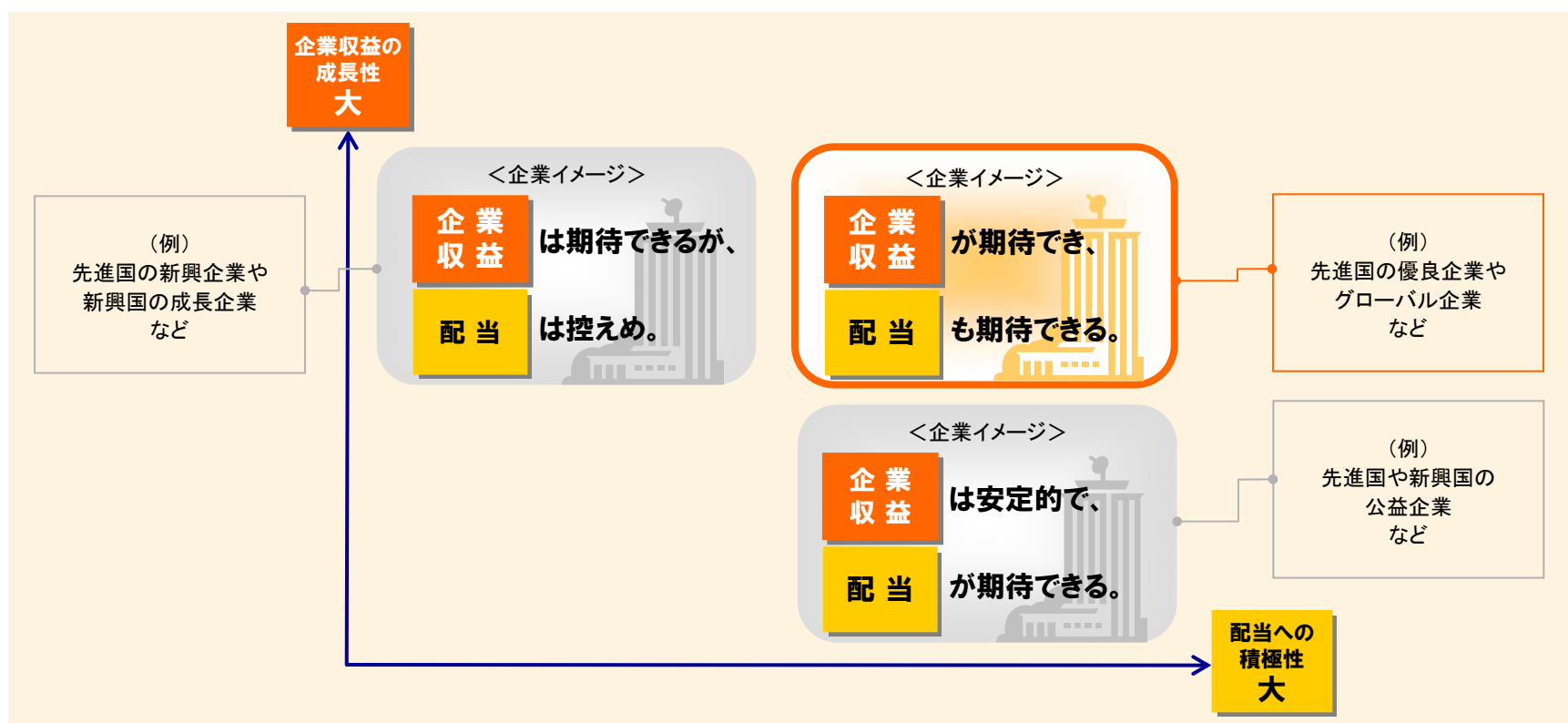
※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

魅力的な株式投資とは

株式投資というと、企業収益への期待などから、値上がり益目的での投資をイメージしがちです。しかしながら、世界には、先進国の優良企業やグローバル企業などを中心に、配当などによる株主還元を重視する企業も多く見受けられ、そうした企業は、株価の値上がりだけでなく、高水準な配当も期待できることから、投資対象として魅力的であると考えられます。

株式投資で期待される収益と企業のイメージ



※上図はイメージです。

世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)

ヘッジなしコース／資源国通貨コース／オーストラリアドルコース／ブラジルリアルコース

<愛称:セカハイ>

について

ファンドの特色

1

**主として、世界の高配当利回り株式に投資を行ない、
信託財産の中長期的な成長をめざします。**

- 当ファンドは、主要投資対象である外国投資信託「グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド」の各クラスを通じて、世界の高配当利回り株式に投資を行ないます。

■ 当資料では、高配当利回り株式(および企業)のことを、高配当株式(および企業)と呼びます。

2

お客様の運用ニーズに応じて、通貨コースをお選びいただけます。

- 通貨運用を行なわない「ヘッジなしコース」、通貨運用を行なう「資源国通貨コース」「オーストラリアドルコース」「ブラジルリアルコース」の4つのコースからお選びいただけます。
 - 通貨運用を行なう3コースについては、為替ヘッジプレミアム(金利差相当額)の享受が期待できます*。
- * 原資産通貨に対して各コースの通貨で為替ヘッジを行なうことにより、実質的に、お選びいただいたコースの為替変動の影響を受けます。
なお、各コースの通貨と原資産通貨との間の金利差水準によっては、金利差相当額が為替ヘッジコストとなる場合があります。

3

毎月、安定した収益分配を行なうことをめざします。

- 値上がり益および配当等収益などを原資として、毎決算時に安定した収益分配を行なうことをめざします。
- 毎月9日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

※ ただし、2011年10月決算時は無分配とし、2011年11月以降の決算時から分配を行なうことをめざします。

※ 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

高配当企業とは

配当とは、企業利益の一部を株主に分配するものであり、配当が期待できる企業には、以下のような特徴があります。そして、世界的に企業業績が回復基調となるなか、今後の配当などに注目が集まっており、高配当企業への投資魅力が高まっています。

高配当企業の主な特徴



業績が安定的

継続的な配当が期待できる企業は、生活基盤を支える企業などが多く、業績が環境変化に大きく左右されにくく、安定的である傾向にあります。

利益水準が高い

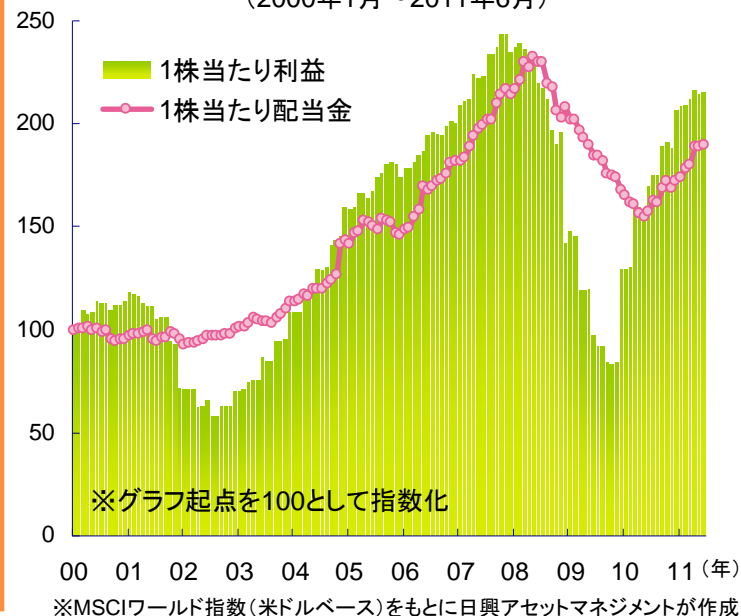
質の高い利益を継続的に生み出し、高い配当を出すことができる企業は、競争力があり、業界内での地位が確立しており、今後の成長も期待できます。

株主還元積極的に

株式投資を行なう際、投資家が配当を重視する傾向の高まりなどから、増配などの株主還元を積極化させる企業が増えています。

世界の企業業績は回復基調へ

ご参考
 <世界の企業収益と配当金の推移>
 (2000年1月～2011年6月)



※上記は例およびイメージであり、実際とは異なる場合があります。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

高配当株式投資の魅力

1. 配当収益

高配当企業による
高水準の配当利回りが
期待できます。



2. 株価の値上がり

高い配当金を支払うことができる企業には、
持続的な利益成長を見込める企業が
多いことから、株価の上昇が期待できます。



高配当株式



3. 先進国の優良企業やグローバル企業が主な投資対象に

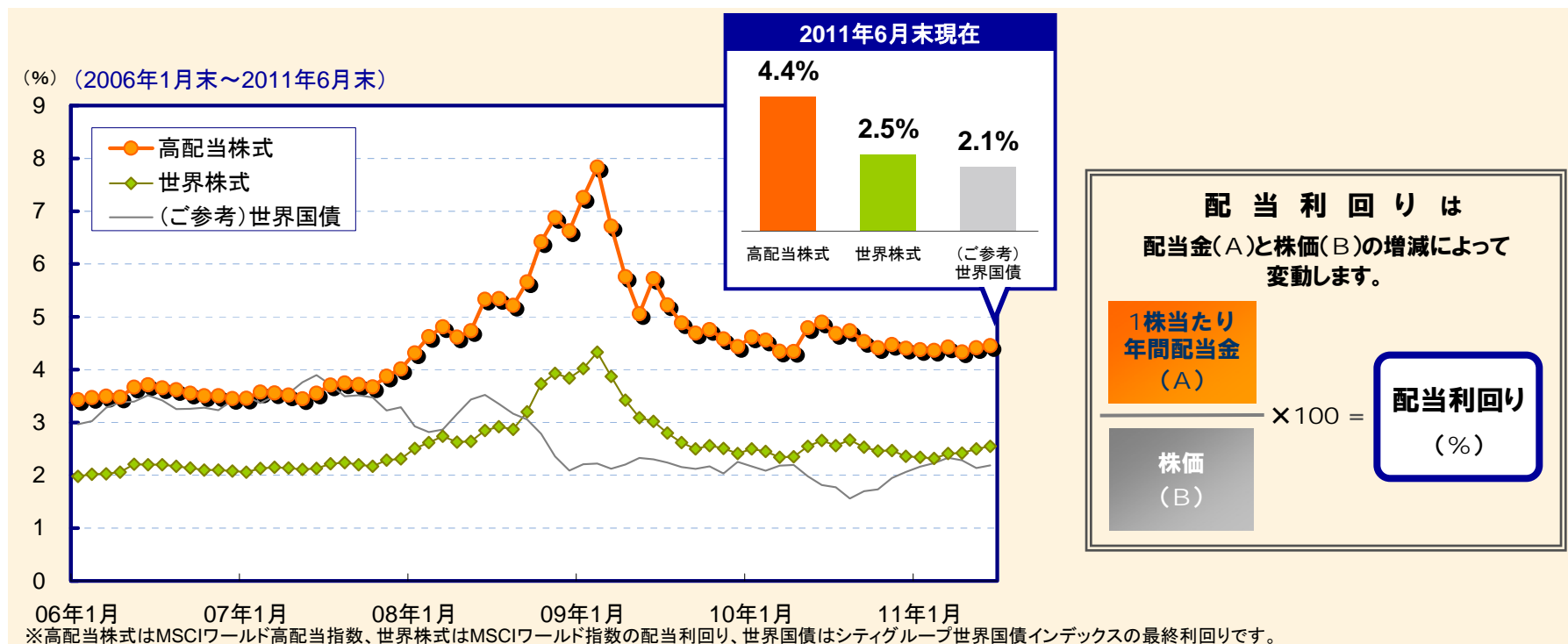
世界の企業の中でも、高い配当金を支払うことができる企業は、先進国の優良企業やグローバル企業に多くみられます。こうした企業は、比較的安定した財務基盤や収益力への期待から、中長期的な資産運用を考える上で、魅力的な投資対象と考えられます。

※上図はイメージです。

魅力的な高配当株式の利回り水準

高配当株式の配当利回りは、2008年以降、世界国債の利回りを大きく上回る水準で推移しています。こうした利回り水準の高さが、高配当株式への投資魅力を高めていると考えられます。

配当利回りなどの推移



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

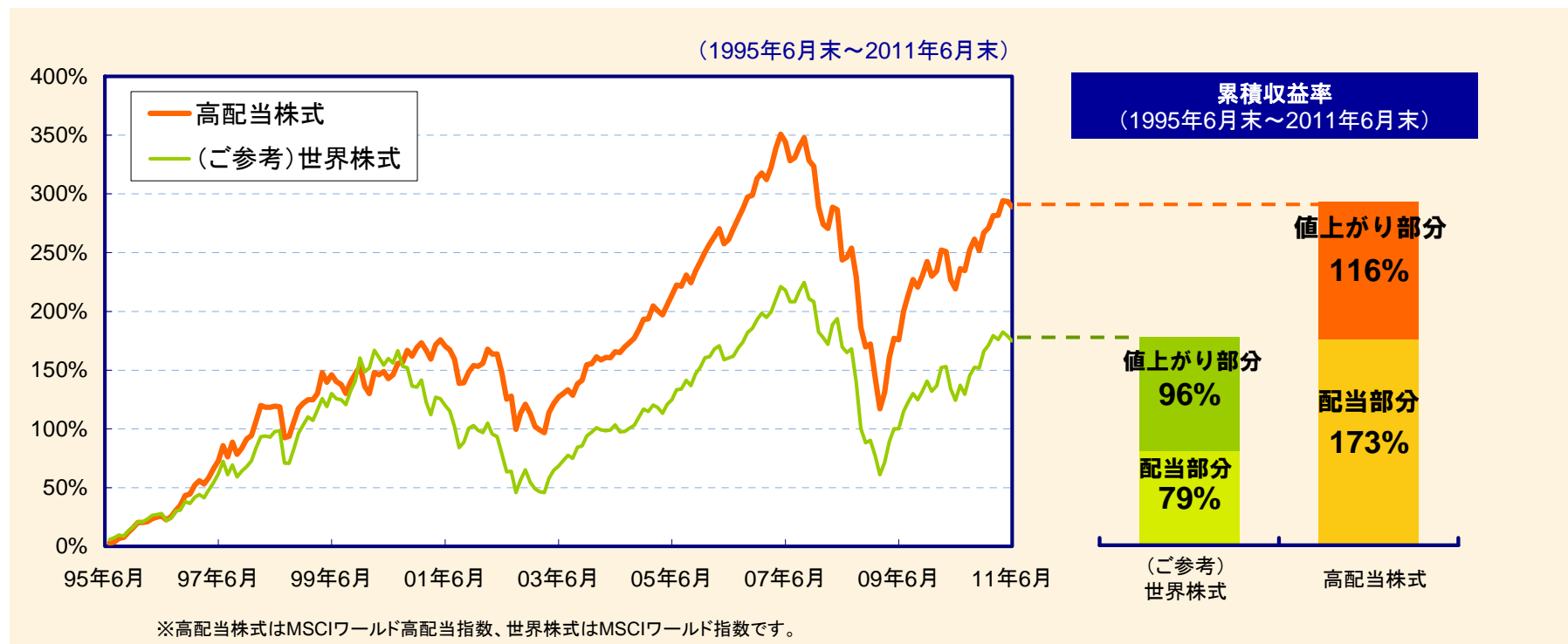
※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

高配当株式のパフォーマンス

高配当株式は、収益への期待感などから、株式市場において世界株式よりも高い評価を得られる傾向にあります。過去のパフォーマンスをみると、高配当株式は、高い配当金支払いと株価上昇から、世界株式のパフォーマンスを上回る傾向が見られました。

高配当株式のパフォーマンス(現地通貨ベース)



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)











※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

魅力的な企業が多く見られる高配当株式

代表的な高配当企業を見ると、生活必需品やエネルギー、ヘルスケアなど、さまざまな企業の顔ぶれが並びます。また、世界的な優良企業やグローバル企業など、魅力的な企業が多く見受けられることから、中長期的な資産運用を考える上で有効な投資対象になると考えられます。

MSCIワールド高配当指数の構成上位10銘柄(2011年6月末)

銘柄名	産業	概要	配当利回り	時価総額	国名
1 ネスレ	生活必需品	ミルクやチョコレートからコーヒー、調味料、ペットフードまで食品の製造・販売を手掛ける世界最大級の食品加工会社。	3.5%	14兆円	 スイス
2 シェブロン	エネルギー	石油や天然ガスをはじめとしたエネルギー事業を総合的に手掛ける世界的エネルギー会社	3.0%	17兆円	 米国
3 AT&T	通信サービス	電話や無線、データ通信など通信事業を総合的に手掛ける世界最大級の通信サービス会社	5.4%	15兆円	 米国
4 ジョンソン・エンド・ジョンソン	ヘルスケア	医薬品および医療機器、関連サービスなどを世界各地で手掛ける世界的なトータル・ヘルスケア・カンパニー	3.4%	15兆円	 米国
5 ファイザー	ヘルスケア	処方医薬品からワクチンまで幅広く扱う研究開発型の世界的医薬品メーカー	3.8%	13兆円	 米国
6 ノバルティス	ヘルスケア	医薬品およびヘルスケア商品などを扱う世界的な医薬品メーカー	3.8%	14兆円	 スイス
7 コカ・コーラ	生活必需品	ソフトドリンクやシロップの製造、販売を手掛け、世界で製品供給を行なう世界最大級の清涼飲料メーカー	2.7%	12兆円	 米国
8 ボーダフォン・グループ	通信サービス	音声・データ通信を中心とした通信事業を世界各地で行なう移动通信サービス会社	7.3%	11兆円	 英国
9 ロイヤル・ダッチ・シェル	エネルギー	石油の探査・生産・精製などを手掛け、世界中でガソリンスタンドを所有・経営する石油メジャー	4.7%	18兆円	 英国
10 トタル	エネルギー	石油や天然ガス、化学品などの分野で世界展開するエネルギー会社	5.7%	11兆円	 フランス
ご参考:世界の株式市場(MSCIワールド指数)			2.5%		

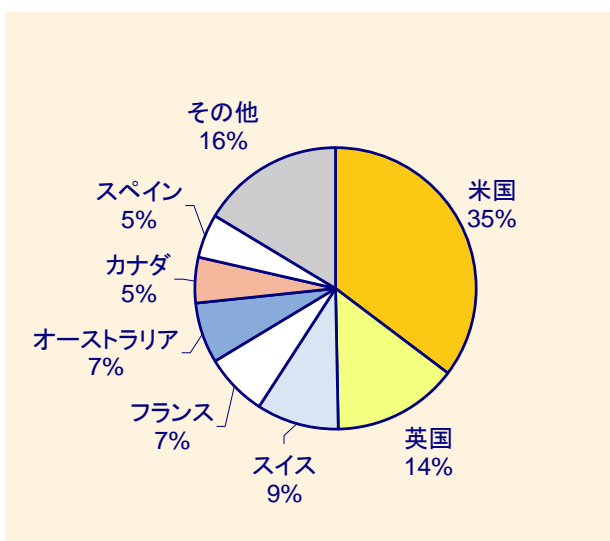
(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄の組入れを約束するものでも売買を推奨するものでもありません。
 ※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。また、写真はイメージです。

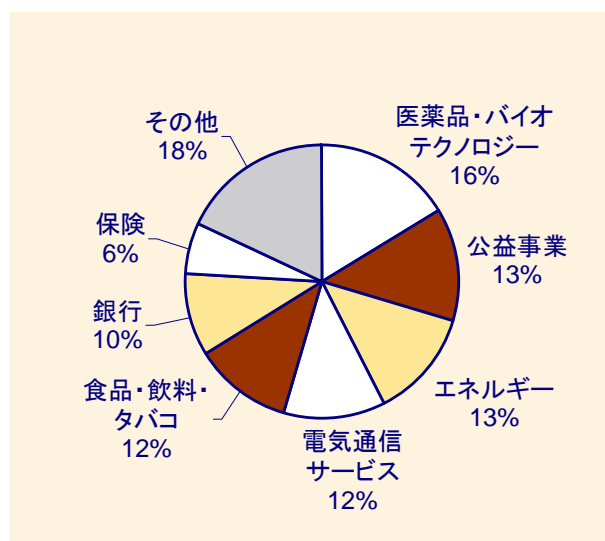
■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

ご参考：モデルポートフォリオ

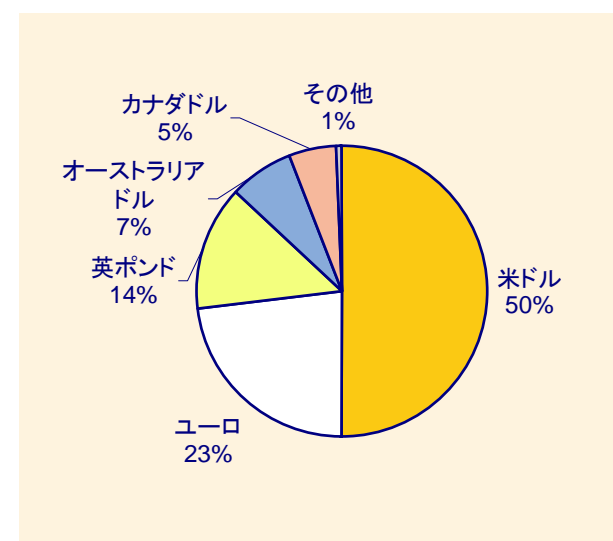
国別比率



業種別比率



通貨別比率



※上記数値は四捨五入しておりますので、合計が100%とならないことがあります。

配当利回り

5.6%

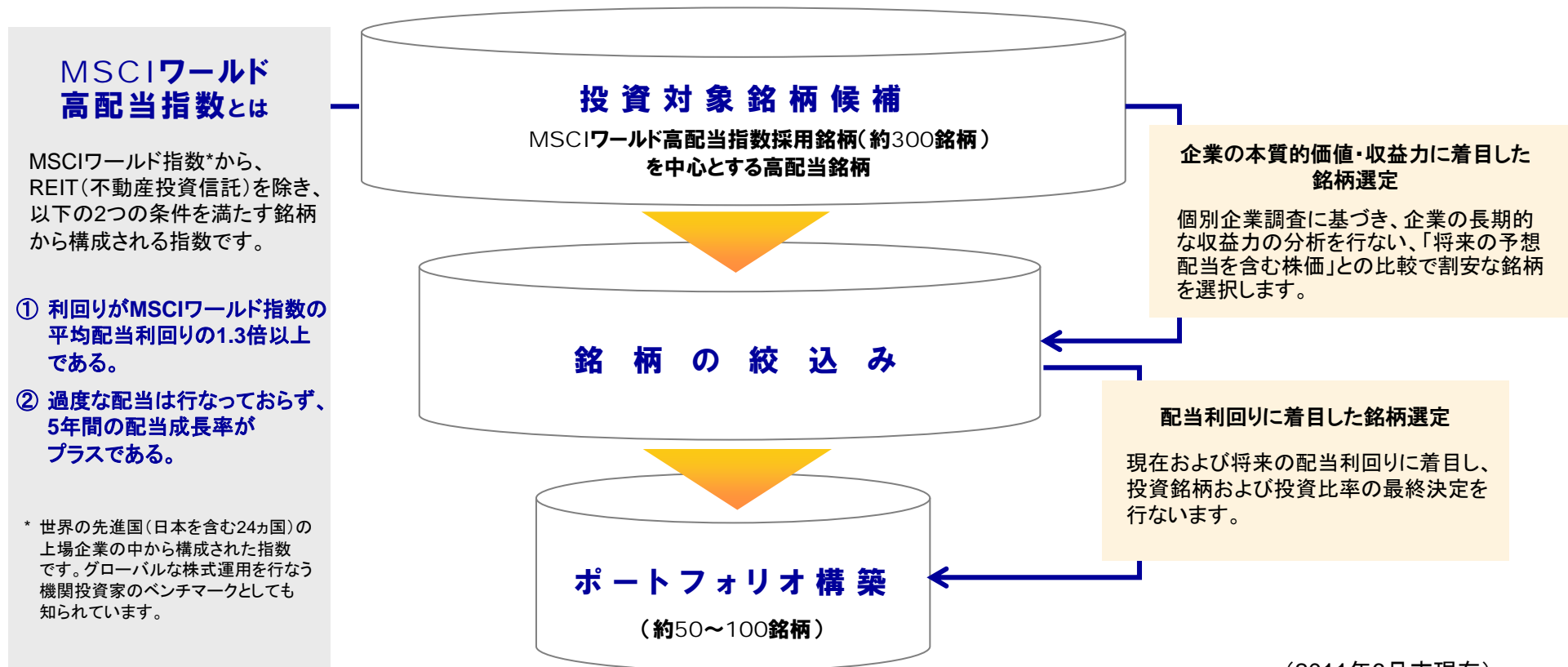
(2011年6月末現在)

※モデルポートフォリオとは、投資家の皆様に当ファンドの運用に関するイメージをつかんでいただくためにご紹介する2011年6月末現在のヘッジなしコースの投資先であるグローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド アンヘッジド・クラスの想定ポートフォリオです。従って実際の組入れを示唆するものではありません。また、特定の国や業種を推奨するものではなく、ファンドの将来の運用成果などを保証するものではありません。

※上記の配当利回りは、モデルポートフォリオのものであり、実際に存在するファンドの運用実績でも当ファンドの運用実績でもありません。

当ファンドの高配当株式投資

当ファンドでは、外国投資信託「グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド」の各クラスを通じて、世界の高配当企業の中から、企業の本質的価値や収益力などに着目し、銘柄選定を行ないます。



(2011年6月末現在)

※MSCIワールド高配当指数およびMSCIワールド指数は、当ファンドのベンチマークではありません。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。また、上記は将来変更となる場合があります。

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

選べる4つのコース

当ファンドでは、お客様の運用ニーズに応じて、通貨運用を行なわない「ヘッジなしコース」、そして、通貨運用を行なう「資源国通貨コース」「オーストラリアドルコース」「ブラジルリアルコース」の4つのコースを準備しています。

1 **ヘッジなしコース** 原資産通貨のまま
高配当株式

為替ヘッジは行いません
 <原資産通貨のイメージ>

米ドル  ユーロ  英ポンド  オーストラリアドル  など

投資通貨は、先進国通貨が中心となります。

※当ファンドで原資産(投資対象資産)とは高配当株式を指し、その通貨部分を原資産通貨と言います。
 例えば、米ドル建ての高配当株式に投資した場合、原資産通貨は米ドルとなります。

為替ヘッジを利用して通貨運用を行いません

2 **資源国通貨コース** 資源国通貨
高配当株式

オーストラリアドル・ブラジルリアル・南アフリカランド(3通貨均等配分)
 で実質的に運用

3 **オーストラリアドルコース** オーストラリアドル
高配当株式

オーストラリアドル
 で実質的に運用



4 **ブラジルリアルコース** ブラジルリアル
高配当株式

ブラジルリアル
 で実質的に運用



為替ヘッジプレミアム(金利差相当額)の獲得が期待できますが、ヘッジなしコースと比べて値動きが大きくなることが想定されます。

※お選びいただくコースにより、投資成果は異なります。

通貨運用について

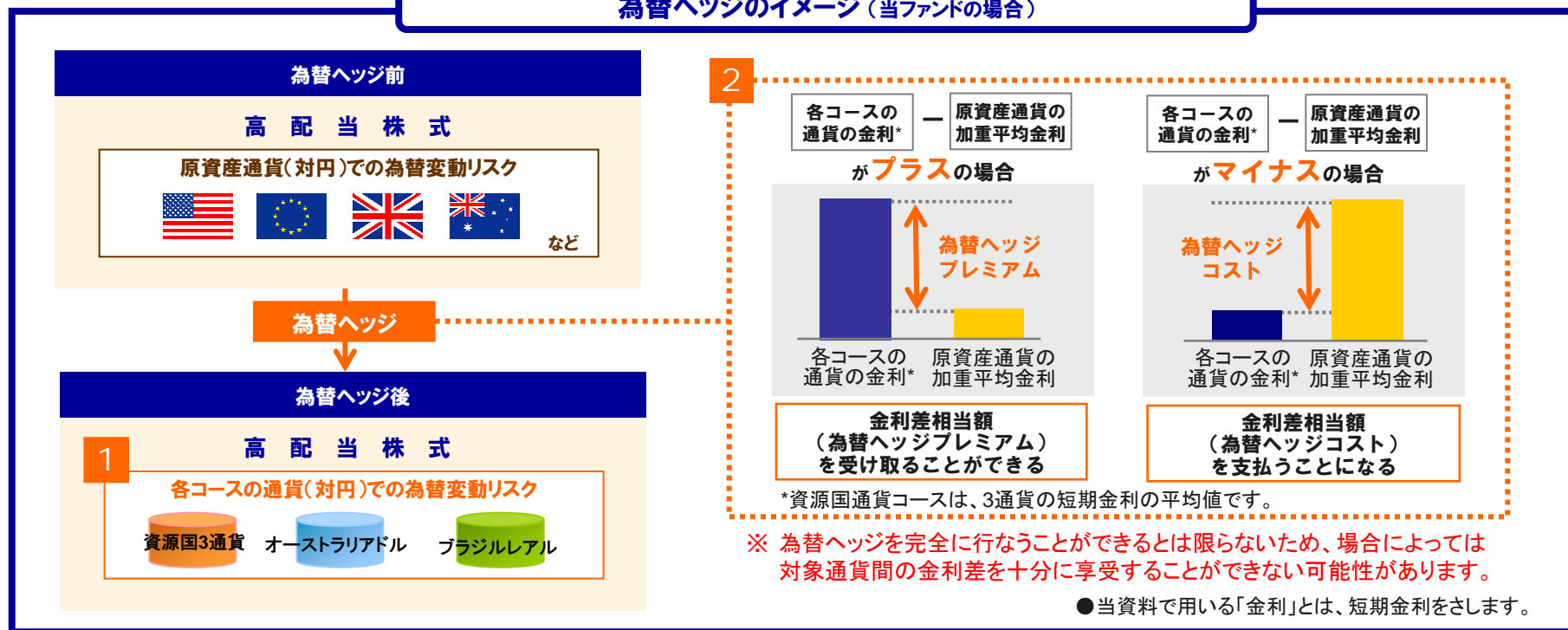


「資源国通貨コース」「オーストラリアドルコース」「ブラジルリアルコース」の3コースについては、為替ヘッジを利用して、通貨運用を行いません。為替ヘッジとは、主に為替予約取引などを利用して、実質的な運用先通貨を換える(通貨交換)手段です。こうした通貨交換によって、以下の2つの影響を受けることになります。

1 各コースの通貨の対円での為替変動

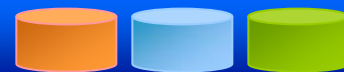
2 各コースの通貨と原資産通貨との金利差相当額の受け取り・支払い

為替ヘッジのイメージ (当ファンドの場合)



※上図はイメージです。

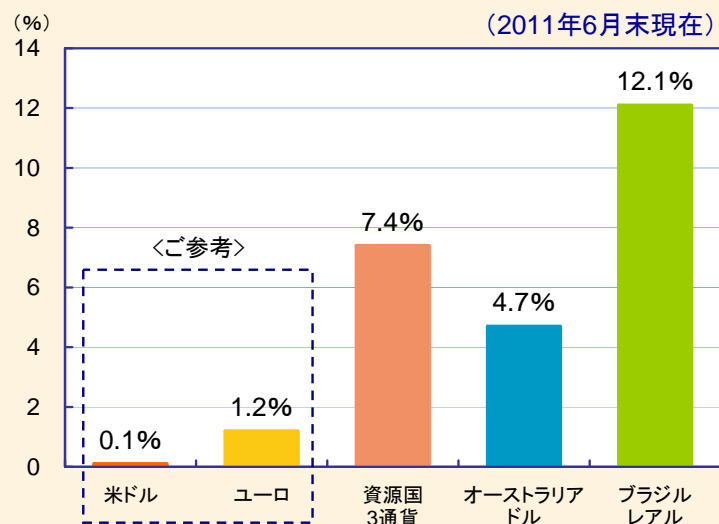
為替ヘッジプレミアムへの期待



「資源国通貨コース」「オーストラリアドルコース」「ブラジルレアルコース」の3コースにおいては、為替ヘッジを利用することで、その金利差相当額を為替ヘッジプレミアムとして享受することが期待されます*。

* 各コースの通貨と現資産通貨の金利との間の金利差水準によっては、金利差相当額が為替ヘッジコストとなる場合があります。

各通貨の短期金利

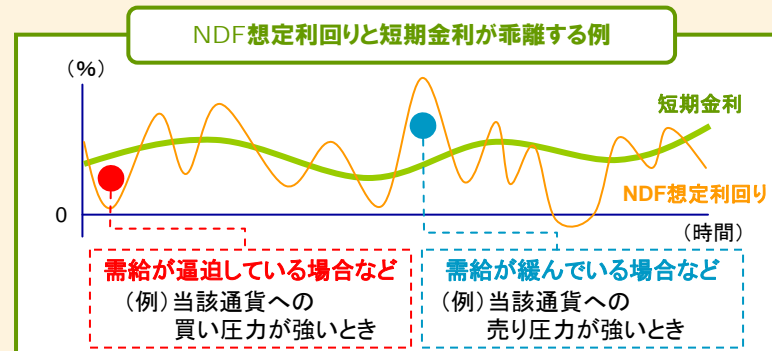


米ドル: 1ヵ月LIBOR、ユーロ: 1ヵ月LIBOR、オーストラリアドル: 1ヵ月LIBOR、ブラジルレアル: CD(譲渡性預金証書)レート1ヵ月、南アフリカランド: ヨハネスブルグ・インターバンク・アグリード・レート1ヵ月
 ※「資源国3通貨」は、オーストラリアドル、ブラジルレアル、南アフリカランドの上記金利の平均値。

信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

通貨運用についての留意事項

- 各通貨の運用に当たっては、直物為替先渡取引(NDF取引)を活用する場合があります。
- NDF取引とは、投資対象通貨を用いた受渡を行わず、主に米ドル等による差金決済のみを行なう取引のことを言います。
- NDF取引では、需給や規制などの影響により、為替ヘッジプレミアム/コストが、短期金利から算出される理論上の水準から乖離する場合があります。そのため、想定している投資成果が得られない可能性があります。



※上図はイメージです。

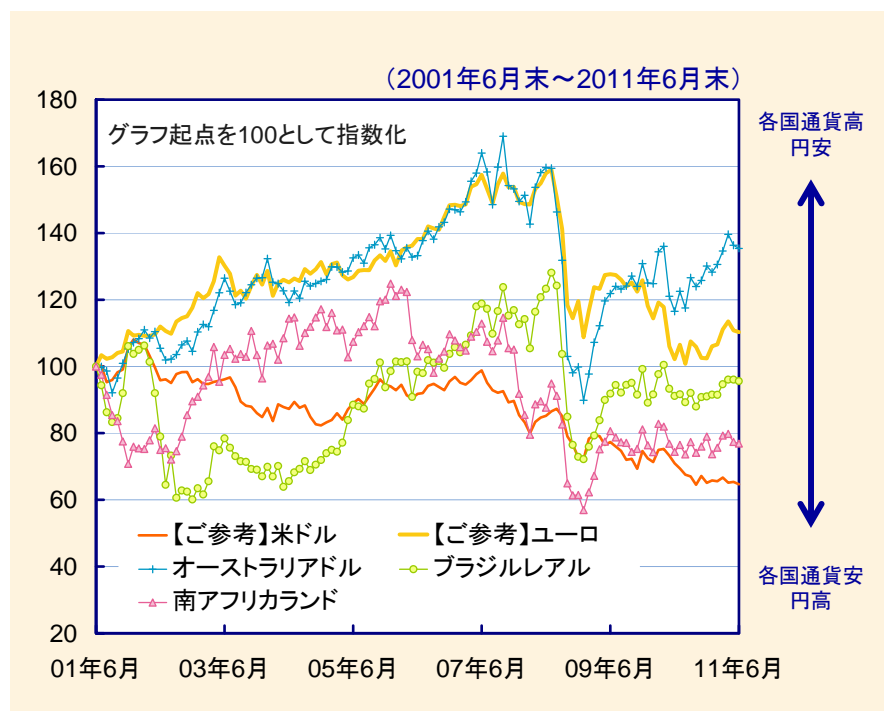
※当ファンドの将来の運用成果などを約束するものではありません。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

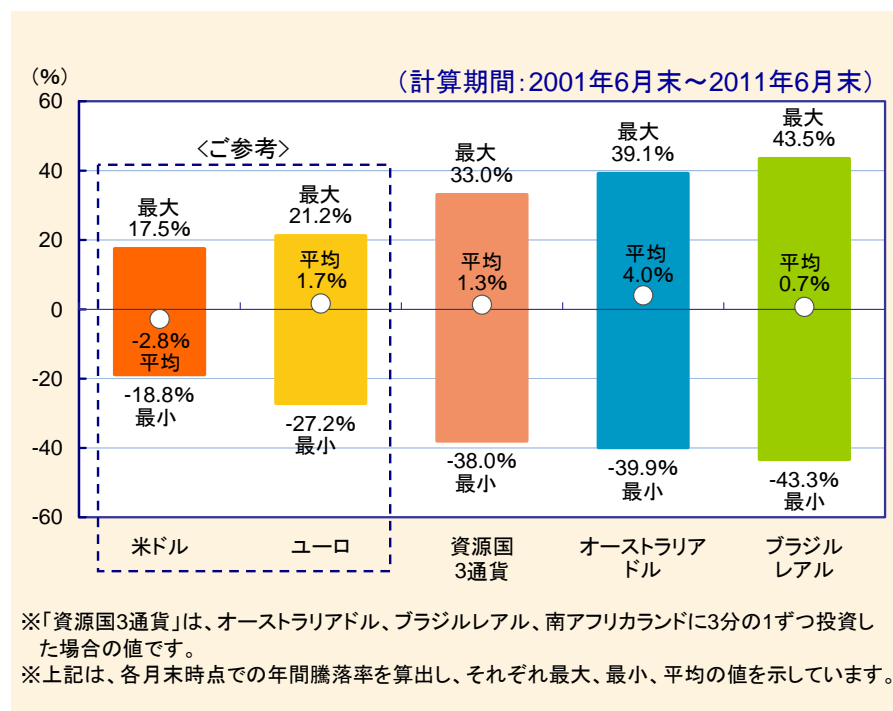
為替変動について

資源国通貨のオーストラリアドル、ブラジルレアル、南アフリカランドは、世界の基軸通貨である米ドルやユーロよりも値動きが大きくなる傾向があります。しかし、新興国の経済成長に伴う資源需要の高まりや相対的に高い金利水準などを背景に、海外からの資金流入が活発になれば、通貨の値上がりが期待できます。

各通貨（対円）の推移



各通貨（対円）の年間騰落率



信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

ご参考：資源国の概要について

当ファンドが通貨運用を行なう資源国3カ国についての概要は、以下の通りです。

オーストラリア

アジア向け輸出を武器に
安定成長を遂げる
南半球の先進国



代表的な
資源

鉄鉱石、ボーキサイト、小麦など

主要産業

流通、製造業、鉱業など

成長率予想*

2011年：3.0%
2012年：3.5%
2013年：3.5%



ブラジル

輸出と内需を原動力に
安定成長を続ける
BRICsの優等生



代表的な
資源

鉄鉱石、さとうきび、大豆など

主要産業

製造業、鉱業、農牧業

成長率予想*

2011年：4.5%
2012年：4.1%
2013年：4.1%



南アフリカ

レアメタルに恵まれ、
自動車製造拠点としての
役割を担う
アフリカ大陸の雄



代表的な
資源

金、ダイヤモンド、レアメタルなど

主要産業

農業、鉱業、工業

成長率予想*

2011年：3.5%
2012年：3.8%
2013年：4.2%



*成長率予想は、IMF「World Economic Outlook, April 2011」のGDP成長率(前年比)を使用。

外務省、二宮書店「データブック オブ・ザ・ワールド2011」、IMF「World Economic Outlook, April 2011」をもとに日興アセットマネジメントが作成

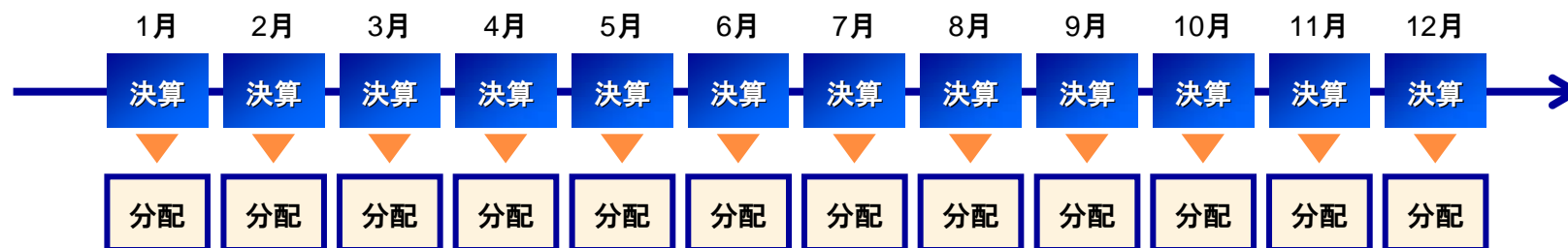
※グラフ・データは過去のものおよび予想であり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

分配方針

当ファンドでは、値上がり益および配当等収益などを原資として、毎決算時に安定した収益分配を行なうことをめざします。原則として、毎月9日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

収益分配のイメージ

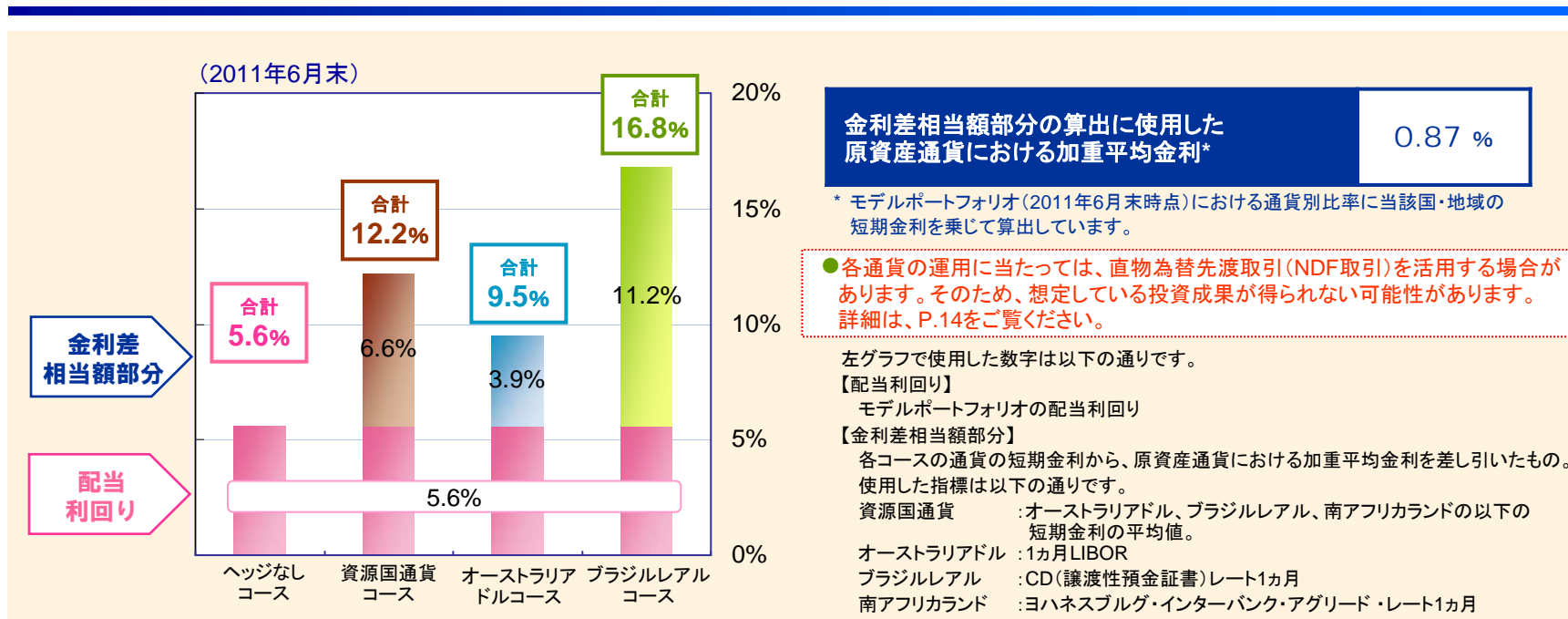


2011年10月の決算時は無分配とし、2011年11月以降の毎決算時に分配金の支払いをめざします。

- 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。
- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。
- 上図はイメージであり、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、約束するものではありません。

ご参考

高配当株式の配当利回りと各コースの金利差相当額部分



※ グラフ・データは、当資料作成日時点における市場の状況をご理解いただくために日興アセットマネジメントが算出したものであり、当ファンドの運用実績を示すものでも将来の運用成果を約束するものでもありません。

※ 金利差相当額は、各コースの通貨と投資する原資産通貨間の金利差水準によっては為替ヘッジコストとなり、運用成果にマイナスに働くこともあります。

※ 実際の運用においては、為替ヘッジ取引時の手数料相当額などが金利差相当額に加味されます。

※ グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

収益分配金に関する留意事項

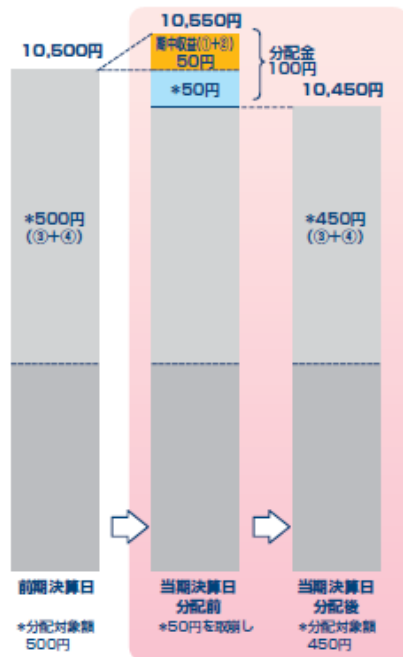
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

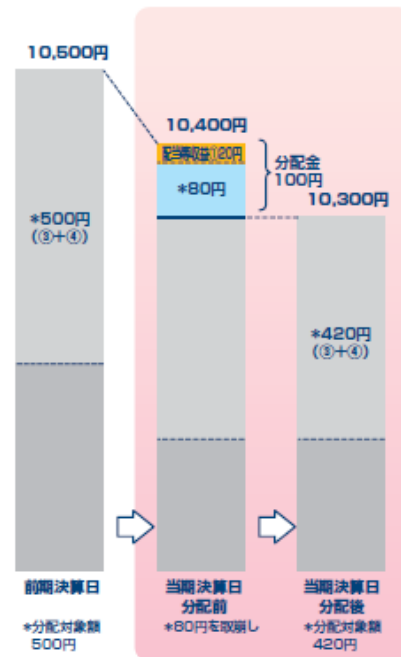


計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合



前期決算から基準価額が下落した場合



- 投資者(受益者)のファンドの購入価額によっては、分配金の一部またはすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※特別分配金は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、特別分配金部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金: 個別元本(投資者(受益者)のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

特別分配金: 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者(受益者)の個別元本は、特別分配金の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、後述の「お申込メモ」をご参照ください。

(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。

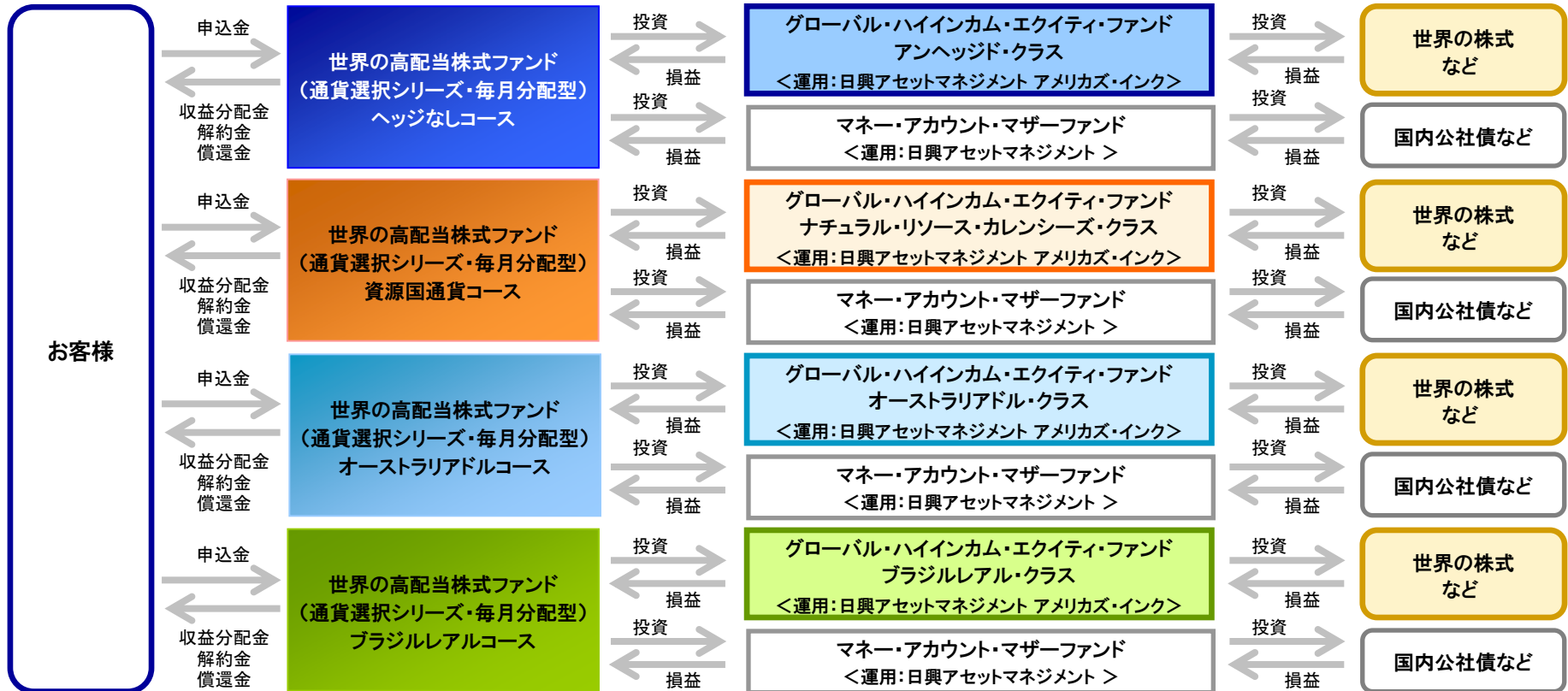
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上図はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

ファンドの仕組み

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式を用いて、投資家の皆様から委託された資金を、ケイマン籍円建外国投資信託「グローバル・ハインカム・エクイティ・ファンド」の各クラスと証券投資信託「マネー・アカウント・マザーファンド」に投資します。



●各コースの間でスイッチングを行なうことができます。ただし、販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングを行なえない場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
 ※スイッチング対象ファンドの一方のファンドに関して、委託会社が約款に定める事由に該当したと判断したことにより、取得のお申込み・ご換金請求の受付を中止、もしくは、既に受付けた取得のお申込み・ご換金請求の受付を取り消した場合には、もう一方のスイッチング対象ファンドに関して、当該ファンドについて約款に定める中止・取消事由が生じているか否かにかかわらず、原則として、スイッチングによる取得のお申込み・ご換金請求の受付を中止、もしくは、既に受付けたスイッチングによる取得のお申込み・ご換金請求の受付を取り消します。
 ※投資成果に大きく影響しますので、スイッチングは、十分ご検討の上、慎重にご判断ください。

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

お申込メモ

商品分類	追加型投信／内外／株式
お申込単位	お申込単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
お申込価額	(当初申込期間)1口当たり1円 (継続申込期間)お申込受付日の翌営業日の基準価額
お申込期間	(当初申込期間)2011年9月1日～2011年9月15日 ※当初申込期間以降もお申込みいただけます。
お申込不可日	取得申込日がニューヨーク証券取引所の休業日、英国証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行休業日またはロンドンの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、取得のお申込みの受付(スイッチングを含みます。)は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	2021年6月9日まで(2011年9月16日設定)
決算日	毎月9日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	2011年11月以降の毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。なお、分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。
ご換金価額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額
ご換金不可日	換金請求日がニューヨーク証券取引所の休業日、英国証券取引所の休業日、ニューヨークの銀行休業日またはロンドンの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付(スイッチングを含みます。)は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して7営業日目からお支払いします。
課税関係	原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- お申込手数料 お申込手数料率(スイッチングの際のスイッチング手数料を含む。)は、3.675%(税抜3.5%)を上限として販売会社が定める率とします。
※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、お申込手数料はかかりません。

- 換金手数料 ありません。

- 信託財産留保額 ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬 純資産総額に対して年率1.6375%(税抜1.59%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。
信託報酬率の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率0.9975%(税抜0.95%)、投資対象とする投資信託証券の組入れに係る信託報酬率が年率0.64%程度となります。受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用、借入金の利息、立替金の利息など
※その他費用については、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社

日興アセットマネジメント株式会社

[ホームページ] <http://www.nikkoam.com/> [コールセンター] 0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

受託会社

住友信託銀行株式会社(再信託受託会社: 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)

販売会社

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	社団法人日本証券投資顧問業協会	社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○		○	

(資料作成日現在、50音順)

■ 当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

お申込みに際しての留意事項①

●リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】

- ・株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。
- ・公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

【流動性リスク】

- ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- ・新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

【信用リスク】

- ・投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト(債務不履行)や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト(債務不履行)が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

(次頁に続きます)

お申込みに際しての留意事項②

【為替変動リスク】

◆ヘッジなしコース

- ・投資対象とする外国投資信託の組入資産については、原則として為替ヘッジを行わないため、原資産通貨の対円での為替変動の影響を受けます。一般に外国為替相場が原資産通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

◆資源国通貨コース

- ・投資対象とする外国投資信託の組入資産については、原則として原資産通貨売り、資源国通貨(オーストラリアドル、ブラジルレアル、南アフリカランドの3通貨)買いの為替ヘッジを行なうため、資源国通貨の対円での為替変動の影響を受けます。一般に外国為替相場が資源国通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。なお、為替ヘッジを完全に行なうことができるとは限らないため、場合によっては資源国通貨と原資産通貨の金利差を十分に享受することができない可能性や、原資産通貨の対円での為替変動の影響を受ける可能性があります。また、資源国通貨の金利が原資産通貨金利より低い場合、原資産通貨と資源国通貨の金利差相当分のヘッジコストが発生します。
- ・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

◆オーストラリアドルコース

- ・投資対象とする外国投資信託の組入資産については、原則として原資産通貨売り、オーストラリアドル買いの為替ヘッジを行なうため、オーストラリアドルの対円での為替変動の影響を受けます。一般に外国為替相場がオーストラリアドルに対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。なお、為替ヘッジを完全に行なうことができるとは限らないため、場合によってはオーストラリアドルと原資産通貨の金利差を十分に享受することができない可能性や、原資産通貨の対円での為替変動の影響を受ける可能性があります。また、オーストラリアドルの金利が原資産通貨金利より低い場合、原資産通貨とオーストラリアドルの金利差相当分のヘッジコストが発生します。

◆ブラジルレアルコース

- ・投資対象とする外国投資信託の組入資産については、原則として原資産通貨売り、ブラジルレアル買いの為替ヘッジを行なうため、ブラジルレアルの対円での為替変動の影響を受けます。一般に外国為替相場がブラジルレアルに対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。なお、為替ヘッジを完全に行なうことができるとは限らないため、場合によってはブラジルレアルと原資産通貨の金利差を十分に享受することができない可能性や、原資産通貨の対円での為替変動の影響を受ける可能性があります。また、ブラジルレアルの金利が原資産通貨金利より低い場合、原資産通貨とブラジルレアルの金利差相当分のヘッジコストが発生します。
- ・一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

(次頁に続きます)

お申込みに際しての留意事項③

【カントリー・リスク】

- ・投資対象国における非常事態など(金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など)を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意事項

- ・当資料は、投資家の皆様に「世界の高配当株式ファンド(通貨選択シリーズ・毎月分配型)ヘッジなしコース/資源国通貨コース/オーストラリアドルコース/ブラジルリアルコース」へのご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

www.nikkoam.com

nikko **am**